

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】平成25年11月14日 (2013.11.14)

【公開番号】特開2013-151819(P2013-151819A)

【公開日】平成25年8月8日 (2013.8.8)

【年通号数】公開・登録公報2013-042

【出願番号】特願2012-13054(P2012-13054)

【国際特許分類】

E 0 4 D 13/00 (2006.01)

E 0 4 D 13/18 (2006.01)

E 0 4 H 5/00 (2006.01)

【 F I 】

E 0 4 D 13/00 J

E 0 4 D 13/18

E 0 4 H 5/00

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月26日 (2013.9.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 5 】

さらに、本実施例の折り下げ面 7 4 の場合には、中央部分 7 4 b の小口が支持材 6 の開口部 K の左右端縁に当接する。また、支持材上面部 6 1 ・ 6 1 に、両脇部分 7 4 a ・ 7 4 a の下側端縁が当接する。

このため、締め付け具 S で支持材 6 が締め付けられたときには、支持材 6 と支持材固定具 7 とに、反発し合う力が働く。しかも、当接するのは小口である。

従って、図 1 (ア) に支持材 6 を破線で描いた通り、開口部 K の左右端縁に折り下げ面 7 4 ・ 7 4 が食い込むようになり、強固な固定構造となるのである。

たとえば、本実施例の支持材 6 の基底部 6 3 に長穴があいていたとしても、倒コ字状である図 6 の支持部材 1 8とは構成が異なり、高い強度が得られる。